



戸田市立戸田中学校

所在地 戸田市本町5-8-46 生徒数 664人
 校長 山田 一文 学級数 20学級
 教頭 藤田 政貴 教職員数 56人
 創立 昭和22年4月1日 開校記念日 5月1日



開校50周年記念碑「紫雲」

・ 本校の特色

本校は生徒数664人、通常学級18学級・特別支援学級2学級の学校です。埼京線戸田公園駅西口から徒歩7分の距離にあり、昭和39年開催の東京オリンピック・ボートコースに隣接しています。校章は「ボートのオール」をかたどっています。本校は、生徒のバランスのとれた知・徳・体の育成を目指し、学校教育目標に『自主協調』を掲げ、教育活動を推進しています。令和4年度から令和6年度までの3年間、戸田市教育委員会より委嘱を受け、自ら人生を切り拓く生徒の育成を目指します。

・ 校訓と学校教育目標

「自主協調」 生徒が主語になる「自主」、全員が納得解を求める「協調」

・ 本年度の研究テーマ

『対話的・協働的な学びが非認知能力を高め、学力を伸ばす』 ～PBSからPBLへ～



戸田市立戸田東中学校

所在地 戸田市下戸田1-11-15 生徒数 545人
 校長 鈴木 研二 学級数 17学級
 教頭 春山 敦 教職員数 47人
 創立 昭和35年4月1日 開校記念日 5月18日



東雲学習スタイルの様子

・ 本校の特色

本校は、市の東部に位置し蕨市、川口市と隣接する閑静な住宅地の中にある開校64年目の学校です。学校教育目標を「グローバル社会で、将来、豊かに生き活躍できる児童生徒の育成」とし、目指す生徒像「豊かな人間性を持つ生徒」「可能性に挑戦し続ける生徒」「主体的に学び続ける生徒」の実現に向け、全教職員が一丸となって教育活動に取り組んでいる。10年後、20年後の未来社会を見据え、個別最適な学び・協働的な学び・探究的な学びを軸とした東雲授業スタイルを展開し、グローバルスキルの育成に向け日々挑戦している学校である。

・ 学校教育目標

「グローバル社会で、将来、豊かに生き活躍できる児童生徒の育成」

・ 本年度の研究テーマ

「未来社会を創造する児童生徒の育成」

～協働的な学びと探究的な学習活動を充実するカリキュラム・マネジメントの推進～



戸田市立美笹中学校

所在地 戸田市美女木5-12-6 生徒数 299人
 校長 渡部 淳子 学級数 11学級
 教頭 井原 聡 高田 朋子 教職員数 42人
 創立 昭和22年4月1日 開校記念日 5月24日



NIEの授業風景

・ 本校の特色

本校は、市の北西部に位置し、荒川に隣接した彩湖・道満グリーンパークにも近い、自然に恵まれた学校である。また、創立77年を超え約1万名の卒業生を送り出している市内で2番目に歴史のある伝統校である。さらに、保護者の中に本校の卒業生が多く、地域とともにある学校でもある。「朝のあいさつ運動」「学校応援団」等の活動では、多くの保護者や地域の方々の御協力を得ることができている。

・ 学校教育目標

学校教育目標「主体的に学ぶ生徒」「心豊かな生徒」「明るく健康な生徒」の下、「自信と誇りを育む美笹中～静かで美しくそして強く～」をスローガンに、「生徒一人一人が大切にされ、互いに認め合い、支え合い、高め合う学校」「笑顔と挨拶のあふれる学校」「将来の夢をもち、知識と知恵を身に付ける学校」「豊かな心・健やかな身体を育む学校」「セーフティーネットのある学校」「通いたい学校、通わせたい学校」を目指し、日々の教育活動に取り組んでいる。

・ 本年度の研究テーマ

「社会で活躍する人財の育成 ～生徒の主体的な学びの実現～」



戸田市立喜沢中学校

所在地 戸田市喜沢南1-6-29 生徒数 513人
 校長 益田 光行 学級数 17学級
 教頭 武田 吉司 教職員数 50人
 創立 昭和50年4月1日 開校記念日 7月12日



PBLの授業実践

・ 本校の特色

本校は、開校49年目を迎えた、生徒数513名、17学級（内特別支援学級2学級）の中規模校である。生徒は、生徒会スローガン「開拓～新・喜沢中の挑戦 START～」のもと、学習や部活動に一生懸命に取り組んでいる。教職員は、生徒一人一人の資質・能力を把握し、良さ、可能性や学びを最大限に引き出すため、日々生徒と共に教育活動を行っている。また、保護者や地域の方々からも多くの御協力を得ている。

・ 学校教育目標

『心を磨き、体を鍛え、知恵を学ぶ』、目指す学校像を「日本一笑顔」とし「未来を生きる心」「未来を生きる体力」「未来を生きる学力」を掲げ全職員で具現化を図り、義務教育最後の3年間で生涯学習の基礎を養う。小中連携したPBLを総合のカリキュラムに設定するとともに、各学年デジタルシティズンシップ授業を実施し、自分軸を作るよう全教育活動で自己決定（選択）し、思考し、行動する力を身に付ける。

・ 本年度の研究テーマ

「コミュニケーション能力の育成」 ～協動的な学びと外部とのつながりを通して～



戸田市立新曽中学校

所在地	戸田市新曽1448	生徒数	1059人
校長	小高 剛	学級数	29学級
教頭	長野真吾・月出達也	教職員数	73人
創立	昭和53年4月1日	開校記念日	11月4日



小中合同防災訓練の様子

・ 本校の特色

本校では、一人一人の生徒の確かな学力を育むため、落ち着きと潤いのある学校づくりに取り組んでいる。『生徒を主役に』プロジェクト』を推進し、Society5.0と言われる超スマート社会に向けて前進を続ける学校を目指している。また、総合的な学習の時間では、地域とのつながりを強化した防災学習をPBLの手法を取り入れて実施している。

部活動は文化部が6、運動部が13。関東・全国大会をはじめ、各種コンクール等での上位入賞などの目標に向け、各部が熱心に活動している。今年度もコミュニティ・スクールに相応しい、地域に開かれた新曽中を創りあげていく。

・ 学校教育目標

○心豊かな生徒の育成 ○意欲的に学ぶ生徒の育成 ○健康でたくましい生徒の育成

・ 本年度の研究テーマ

新曽中学校区：新曽（地域）から世界へ 主体的に学ぶ児童生徒の育成
 本校：地域に学び、未来に羽ばたく生徒の育成



戸田市立笹目中学校

所在地	戸田市笹目4-38-1	生徒数	656人
校長	高田 ひろみ	学級数	22学級
教頭	真島 清貴	教職員数	57人
創立	昭和54年4月1日	開校記念日	10月18日



国語の授業の様子

・ 本校の特色

本校は開校45年目を迎えた中規模校である。近くには東京外郭環状道路や首都高速大宮線が通り交通の要所となっている。本校では、保護者の期待、地域の信託に応えるよう、地域に誇れる信頼された学校づくりを推進している。学校教育目標を「未来を見据え今を生きる」とし、多様な幸せを体現する学校づくりを目指している。また、デジタルシチズンシップをベースとした教育活動をとおして、主役である笹中生が自分事で学び協働できる資質・能力を育み、夢や希望に向かって、自信をもって新しい価値を創造できる教育を推進している。

・ 校訓と学校教育目標

「未来を見据え 今を生きる ～自立・協働・創造～」

・ 本年度の研究テーマ

「個別最適な学びと協働的な学びの視点を取り入れた授業実践」